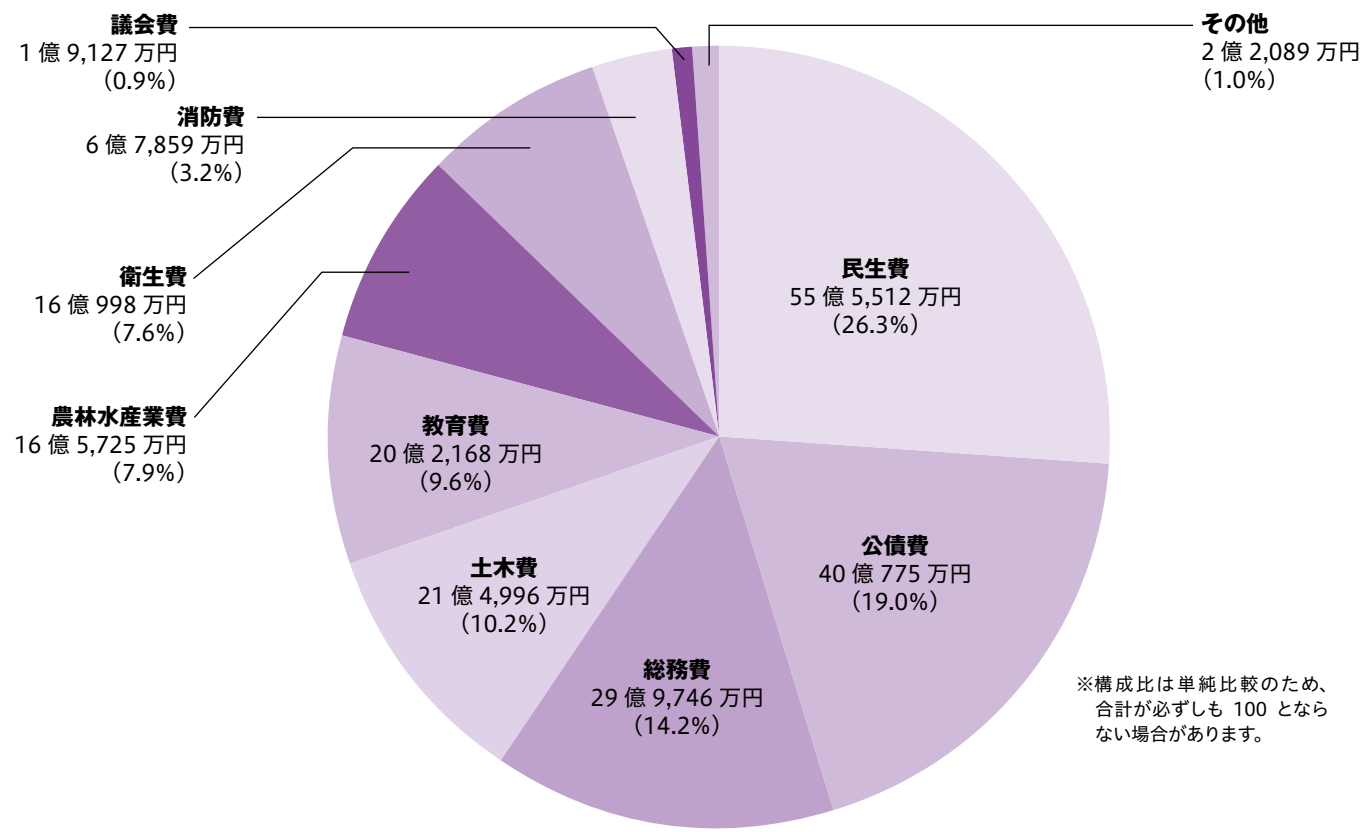


# 一般会計 歳出 210億9,000万円



## 会計別予算

会計名	予算額
一般会計	210億9,000万円
特別会計 (小計)	105億5,928万円
国民健康保険特別会計	41億9,487万円
後期高齢者医療特別会計	4億2,781万円
介護保険特別会計	43億5,729万円
公共下水道事業特別会計	2億7,369万円
特定環境保全公共下水道事業特別会計	4億9,819万円
農業集落排水事業特別会計	4億3,680万円
浄化槽整備事業特別会計	3億5,983万円
コミュニティ・プラント整備事業特別会計	1,080万円
合計	316億4,928万円

## 企業会計

水道事業会計	18億1,302万円
--------	------------

**平成29年度当初予算のポイント**

- 市民自らが全国に誇れる「住み続けたいまち 安芸高田市」を創る
- 市の未来を創る投資↓子育て支援、働く場の確保
- 市民に安全・安心を与える投資↓安心して暮らし続けられる仕組みの構築
- 市民に元気と活力を与える投資↓地域資源を活かして市の魅力を発信

### 平成29年度予算

平成29年度の一般会計予算は、210億9,000万円(対前年度比17億3,779万円の増)、8つの特別会計は、合計105億5,928万円(対前年度比9億2,598万円の減)となります。

※(一)内の対前年度比の金額は、平成28年度の骨格予算に政策的経費を加えた金額との比較になります。

※簡易水道事業特別会計と飲料水供給事業特別会計は、平成29年度から水道事業会計に統合されました。

## 用語解説

- ### 歳入

  - **自主財源**  
市税、分担金及び負担金、使用料及び手数料など、自主的に収入する財源。
  - **依存財源**  
地方交付税、市債、国庫支出金、県支出金、地方譲与税など、自主財源以外の財源。
  - **市税**  
市民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など市が課税徴収する税金。
  - **分担金及び負担金**  
保育料や特定の事業に対する収入。
  - **使用料及び手数料**  
市が管理している施設を利用する際の料金や、市が行うサービスを利用した際の料金など。
  - **地方交付税**  
全国どのまちでも一定の行政サービスを確保できるように市町村間の財政力の差をなくすために国から交付されるお金。所得税、酒税、法人税、消費税の4税が原資。
  - **地方消費税交付金**  
消費税の一部が県と市町村に交付される。交付額は、人口と従業者数を基準に配分。
  - **国庫支出金**  
市が行う仕事に対して必要性に応じて国から支給されるお金。
  - **県支出金**  
市が行う仕事に対して必要性に応じて県から支給されるお金。
  - **市債**  
公共施設などを整備するために必要なお金を国などから調達する借金。

### 歳出

  - **民生費**  
身体障害者、高齢者、児童などの福祉に関する経費。
  - **公債費**  
市が借りたお金(借金)の返済経費。
  - **総務費**  
企画、財政、電算処理、税の賦課、戸籍選挙など一般的な行政事務の経費。
  - **土木費**  
道路や河川、公営住宅の建設、整備、維持のための経費。
  - **教育費**  
幼稚園、小中学校など教育に係る経費と生涯学習やスポーツ振興などの経費。
  - **農林水産業費**  
農業、林業、水産業の振興のための経費。
  - **衛生費**  
保健事業、環境に関する経費。
  - **消防費**  
消防や火災予防に関する経費。
  - **議会費**  
議会の活動に必要な経費。

# 一般会計 歳入 210億9,000万円

